

# 高浜市総合計画推進会議からの報告

## 市民目線でまとめたまちづくりのアイデア「提言書」を提出



10月10日、第4回高浜市総合計画推進会議において、高浜市の未来を創る市民会議各分科会による上半期の検討内容をとりまとめた「提言書」が、中川幾郎会長（帝塚山大学大学院教授）より市長に手渡されました。

この提言書に記されたアイデアは、まちづくりの目標達成に向けて、行政や地域などにおける今後の取り組みに活かされ、効果を発揮していきます。（提言の詳しい内容は公式ホームページで紹介しています。）

推進会議では、委員から市民会議の各分科会リーダーとして、上半期に取り組んできたことと、提言をどのように取り組みに活かして欲しいかという想いが発表されました。

出席した市役所各部署の職員も、市民の皆さんの熱い想いに応えられるよう、その一言ひとことをしっかりと受け止め、実行に向けて動き始めています。



動き出したアイデアもあります！



地域福祉分科会では、子どもから大人まで、障がいの有無に関わらず一緒に楽しめるスポーツ「ボッチャ」を広めようと提案しました。11月4日の「わくわくフェスティバル」で体験コーナーを開き、Newボランティア人を知っていただくPRも行いました。

### Newボランティア人

地域とのつながりや支え合いの気もちをもって「ちょっとした気くばり」や「ちょっとした手助け」をしている人のこと。そのことが、実は、地域のためになっている人のことをいいます。



今にも実現しようとしているアイデアもあります！



自治推進分科会では、子どもたちに地域活動やまちづくりに関心を持ってもらうアプローチ方法として、小学校へのお出前授業を考えてきました。「どうしたら興味を持ってくれるかな？」「わかりやすい言葉で説明しよう」。実現まであと少しです。



- ◆詳しい内容は、市公式ホームページ <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> に掲載しています。
- ◆市民会議は傍聴することができます。開催日時・場所などは、問い合わせください。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111（内線365）